

市長メッセージ（令和4年2月3日）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に歯止めがかかりません。2月1日には、本市において過去最高となる108人の新規感染者が確認されました。市民の皆様には、今一度、感染対策の徹底をお願いします。

本市では、3回目のワクチン接種の体制を整えています。既に1月30日から、一般の高齢者向けの集団接種を開始しました。

2回目の接種を終えた方に、7カ月を目途に接種券を発送しています。2月からは集団接種に加え、個別接種の体制を拡大してまいります。まず、23の医療機関で個別接種を開始し、3月には約80の医療機関で個別接種が可能となります。詳しくは、市ホームページや接種券に同封している案内をご覧ください。

なお、自衛隊大規模接種や職域接種を受けるために、早めに接種券が必要という方に対しては、接種券を先行して発行します。必要な方は、こちらも市ホームページ等をご覧ください。

感染拡大が止まらない状況ではありますが、今一度、皆の力を合わせてこの難局を乗り越えましょう。

小田原市長 守屋 輝彦